

会 議 録

会議の名称	上尾市立尾山台小学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和6年10月17日(木) 午前9時00分～午前10時20分	
開催場所	上尾市立尾山台小学校 多目的室1	
議長(会長)氏名	会長 黒須 英雄	
出席者(委員)氏名	会長 黒須 英雄 副会長 舟橋 桂子 委員 黒須 登 委員 黒須 亨夫 委員 中川 弥生 委員 橋爪 ゆみ子 委員 親川 美和 委員 清水 諭 委員 川久保 勇人 委員 渡邊 郁子 校長 熊坂 由美子	
傍聴者	0名	
議題	(1)運動会について (2)学力向上プラン(後期)について (3)GETフェスティバルについて (4)校外学習の集金方法について	
協議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1)承認 ・日程 ・R5年度までは9月15日前後 ・R6年度は9月28日 (9月最終土曜日) ・時間 ・R5年度から午前中の開催 ・種目 ・R5年度 団体演技/団体競技/選抜リレー PTA種目 (開会式の中で応援合戦) ・R6年度 団体演技/団体競技/全員選択競技 (お玉競争/リレー) PTA種目/応援合戦 ・参加賞 R5年度よりPTAから菓子類 (バザー代替のお楽しみ) ・熱中症対策 R4年度より 全体練習・当日に塩分チャージタ ブレッツを配布(PTA協力金) R5年度 オロナミンCドリンク配布 (応募当選) テント設置(PTA寄贈品)	・熱中症予防にもなるため、昨年度より遅 い開催日とした今年度の日程で良い。 ・上尾市内小学校22校中20校が半日開催。 尾山台小は児童数も少ないため半日開 催でも十分な内容であるため、このまま で良い。 ・トラック・フィールド・演技と種目がい ろいろありバランスがよかった。 ・R5年度は選抜リレーで代表児童のみが 参加したが、R6年度は全員が自身で参 加する競技を選択したのが子供の自主 性を重んじていてよかった。 (選択競技の種目自体も3年生以上の 子供たちから内容を募り決定した経緯 あり) ・PTA種目(綱引き)が盛り上がった。 ・以上を踏まえ、R7年度については、 R6年度と同じ日程や種目で取り組む。

<p>(2)承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上プラン「グランドデザイン」 <p>1 学力・学習状況調査結果の概要</p> <p>(1) 全国学力・学習状況調査</p> <p>(2) 埼玉県学力・学習状況調査</p> <p>(3) 上尾市立小・中学校学力調査</p> <p>2 本校で身に付けさせる学力</p> <p>(1) 知識及び技能の習得</p> <p>(2) 思考力・判断力・表現力等の育成</p> <p>(3) 学びに向かう力・人間性等の涵養</p> <p>3 学力向上のための授業改善</p> <p>(1) 知識及び技能の習得</p> <p>(2) 思考力・判断力・表現力等の育成</p> <p>(3) 学びに向かう力・人間性等の涵養</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の特色ある取組 ・家庭教育との連携 <p>について説明し共通理解が図れた。 (HPにて近日公開予定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学力学習状況調査の結果について本校の結果概要を説明した。 ・学年によって学力結果に差が生じており、最上位層と下位層が伸びているが中間層を伸ばすための取組が肝要である。 ・本校で身に付けさせる学力、学力向上を図るための取組・授業改善について説明した。 ・本校の特色ある取組の説明をした。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールワイドPBSによる褒める教育の推進 ・少人数指導、一部教科担任制、単元内自由進度学習、探究的活動の推進 ・GETグループ(縦割り班)による活動 ・ロングのびのびタイム(自由遊び)の奨励 ・家庭教育との連携 ・学校メール配信システム、各種便り、HPによる情報発信 ・学校公開・教育相談日の活用 ・おや小応援団との連携
<p>(3)GET フェスティバルについて内容を改定、新企画について熟議し意見を交換した。</p> <p>○ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自分たちで計画や準備をすることができる。 ・保護者や応援団の方等に公開し、学習の成果を発表する。異学年交流を楽しむ。 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活科及びOKタイム(総合的な学習の時間)の学習の成果を学級ごとに発表する。 ・特別コーナーとしておや小応援団担当の「昔遊びコーナー(仮)」を設置する。 <p>○日時 11月29日(金)9:00～11:15</p> <p>○場所 学級ごとに教室、廊下、特別教室等を使用</p> <p>○参加者 全校児童・保護者・おや小応援団員 学校運営協議会委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・尾山台まつりをR5年度からGETフェスティバルに改称した。 ・学級ごとの発表に変更し、見て回る時のみGETグループ(縦割り班)に変更した。 ・児童と地域の方の交流の場としてR5年度は「昔遊びコーナー」を作ったが、昔遊びを体験するだけでなく、対決するなどさらに交流を深めることができるものにしたらよいのではないか。 ・地域の方も高齢化が進み、参加者の減少や活発な活動が難しくなっているのが現状である。地域の学生や教員志望の学生などにボランティアを依頼できないか。 ・尾山台団地秋祭りの作品展に尾山台小の子供たちが参加させていただいているのと同じような形で地域の方の作品展コーナーを設けるのはどうか。大人の方々の作品に触れることで子供たちにも良い刺激になるのではないか。

<p>(4) 校外学習の集金方法について 集金方法の変更について熟議し意見を交換した。</p> <p>○現状…教材費、給食費、PTA 会費とともに各家庭から毎月口座振替している金額の中から、学校が旅行業者へ支払う。 R7 年度からの案として、校外学習費については学校を間に入れず、保護者が個別に旅行業者の指定した口座へ振り込むようにする。</p> <p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の口座（ゆうちょ銀行）に限らず使いやすい銀行口座から振り込むことができる。 ・個別の請求書と領収書を旅行業者が発行するため、学校は会計報告が不要になり、PTA 役員による監査も不要になる。 <p>【デメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一括払いの場合、まとまった金額を用意することに負担感がある。 ・現状は未納者ゼロだが、支払い忘れなどで未納者が増えることも想定される 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の口座に限らず、給与振込口座等を選べるため、保護者の負担感が減る。 ・会計報告書類や業者とのやり取りを教員が行う手間が無くなるため、教員本来の教育に充てる時間が確保できる。子供たちへの指導に注力することができる。 ・業者によっては一括払いだけでなく分割払いを選択できるところもある。分割払いを希望する保護者のためにも可能かどうか、確認が必要である。 ・一括払いは確かに負担感を感じるが、それ以上に教員の負担を減らすことができる方がメリットである。働き方改革にも伴い見直しが必要である。 ・早め早めのアナウンス対応により、未納者増を防ぐことも可能ではないか。 ・宿泊学習は高額なので、社会科見学等の校外学習から導入していくことも一案である。保護者の方々と共通理解を図りながら実施を進めたい。
<p>(5) 連絡</p>	<p>次回の開催について 第 4 回学校運営協議会 令和 7 年 2 月 20 日（木）9：00 から 場所 尾山台小学校多目的室 1</p>